

整理番号

※整理番号は記入不要です。

所在市町村名

| | |
|-----------|-----|
| 組合・商店会の名称 | |
| 記入者職・氏名 | |
| 連絡先電話番号 | () |

商店街空き店舗実態調査票

○ご記入に当たってのお願い

- 1 調査は、平成20年6月1日現在とします。
- 2 調査は、組合員等の店に限定せず、貴商店街区域全体の店舗等を対象に記入願います。
- 3 「営業店舗」とは、現に営業している店舗(小売業、飲食業、サービス業等)で、個店のほか共同店舗等のテナントとします。事務所は除きます。
(例：百貨店、総合スーパー等の大規模小売店舗、衣料、食品、日用品、薬店、コンビニ等の小売店舗、飲食店、病院、金融機関、理美容、クリーニング、レンタルショップ、遊技場、塾等のサービス店等)
- 4 「空き店舗」とは、従前店舗として利用された建物で、廃業、移転等により現在は空き店舗となっているものとします。駐車場や空き地になった場合は除いてください。(利用者が現れるまでの間、暫定的に車庫、物置等として使用しているものは空き店舗に含む)
- 5 「Bのうち店舗として活用できるもの C」とは、「空き店舗数B」のうち、店舗として活用できるテナント待ちの店舗(賃貸の意思のあるものを含む)とします。
- 6 調査結果は、行政・商工団体の今後の商店街の活性化対策に役立てる資料として活用させていただきます。
なお、調査結果は9月上旬に県(商工経営支援課)のホームページに掲載する予定です。

問1 貴商店街エリアの中に、「営業店舗」「空き店舗」は何店ありますか。

| 営業店舗数 A | 空き店舗数 B | Bのうち店舗として活用できるもの C |
|---------|---------|--------------------|
| 店 | 店 | 店 |

※大規模小売店舗は全体で「1」と数えてください。

問2 「空き店舗(B)」が生じた原因は何ですか。

| 空き店舗数 B | 廃業 | | | | 移転 | | | その他 | 不明 |
|---------|------|------|----|-----|------|------|-----|-----|----|
| | 経営不振 | 後継者難 | 転業 | その他 | 経営不振 | 経営拡大 | その他 | | |
| 店 | 店 | 店 | 店 | 店 | 店 | 店 | 店 | 店 | 店 |

※原因が重複しているものについては、主な原因を記入してください。

なお、「転業」は商業・サービス業以外に転業したことから空き店舗となった場合です。

問3 貴商店街で、空き店舗解消対策や商店街活性対策を講じている場合、その内容をご記入願います。また、県の施策への要望等がありましたらご記入ください。

(内容)

☆御協力ありがとうございました。アンケートについての問い合わせは、下記へご連絡ください。

宮城県経済商工観光部 商工経営支援課 商業振興班

TEL 022-211-2746 (直通) FAX 022-211-2749